

[講演要旨]

安政東海地震(1854)における愛知県の寺院被害状況の整理 (その5)西尾市における寺院被害の推定

都築充雄 (名古屋大学減災連携研究センター)

§1. はじめに

本研究は、寺院は広く地域に分布しており、建物被害に関する情報は建築構造的特徴を踏まえれば被害状況から地震の揺れをある程度統一された条件で対比することが出来ることに着目して、安政東海地震における愛知県の寺院の被害状況をそのまま整理・提示することを目的としている。被害程度は、寺院の被害様相を寺院本堂の被害で代表させ、無被害または軽微な補修により継続使用可能な「無被害・小破」、土壁に大きなひび割れが生じる程度の被害で補修すれば使用可能な「中破」、大きな残留変形が生じ人命は保護されるも使用困難である「大破」および「倒壊」に4分類している。

前報では、地域の信仰対象である寺院においては、大破や倒壊の被害を受けた場合、再建には相当な労力と年月を要し、地域に何かしらの記録が残ると考えられることから、安政東海地震における寺院の被害程度を安政期以降の再建や大改修の記録から推定する方法を提案した。

§2. 西三河南部西尾市における寺院被害

西尾市は、2011年に旧幡豆郡一色町、吉良町、幡豆町を編入して広大な面積を有しており、また、平安・鎌倉時代以降の歴史経緯から、古刹が数多く存在している。西尾市を含む西三河南部は、南海トラフ地震で大きな被害が想定されている地域であることから、本地域で安政東海地震における寺院被害程度を面的に示すことは、南海トラフ地震被害を理解する上で有益であると思われる。一方で本地域における記録による寺院被害の直接記述は非常に限定的であるため、本稿では、再建・大改修記録からの推定方法と併せて面的な寺院被害程度の把握を試みる。

§3. 被害の直接記述がある寺院

① 浄泉院

「大島のあゆみ」(H21 大島歴史編集委員会)によれば、安政東海地震後再建の棟札が現存しており、「安政元甲寅之年霜月朝五ツ時ニ地震ニテ本堂庫裏十王堂其外手習所ニ至迄棟数八カ所破轉 本社拝殿其外邸中居宅五十余カ所倒 同日四ツ時大津浪」とあり、「倒壊」したと考えられる。

② 浄願寺

「大宝年代記覚」(西尾市岩瀬文庫写蔵)に、「中畑御寺は西方へ屋根二三尺片 白かべは皆半をち 二三軒ころび浜の常夜燈ころび」とあり、変形量から「大破」であると推定される。

③ 本法寺

旧一色町誌に「大塚本法寺記録」の引用があり、

「安政元年十一月四日大地震のため、大塚本法寺の玄関、上廊下、道具蔵等が倒壊し、本堂台所等が大被害を受けた。」と記述され、被害は「中破」程度であることがわかる。なお、「愛知県歴史全集寺院編,S61」では「宝暦11年(1761)堂宇再建現在に至る」とされており、再建・大改修の記録が無い場合、被害程度は「中破」以下であると推定する裏付け例となる。

④ 観音寺

「愛知県歴史全集寺院編,S61」によれば、「明治6年(1873)2月一時的に廃寺となった際に古文書過去帳等一切を失い寺歴は詳かでないが、明治20年(1887)調製の「村内旧記」が当地町内会長保管となっており、当寺の貴重な史料となっている。本堂は享保年中(1716-36)建立、安政元年(1854)11月4日大地震の後同4年に再建され」とあり、「倒壊」したと推定できる。

⑤ 義光院、妙光寺、養国寺、福寿院、金剛院

西尾市寺津町は大浜陣屋の管轄であったため、朱印寺の被害状況については、既報と同様に「大浜陣屋日記」(沼津市明治史料館蔵)から推定した。「十一月六日 晴天 一 潰家并破損出来ニ付、届書差出ス」とあり、建築物を含めた被害が記述されているため「大破」とした。

§4. 再建・大改修の記録から被害を推定した寺院

① 「大破」以上と推定した寺院

正覚寺:宝暦6年(1756)再建された本堂が現存のもので、文政11年(1828)、安政3年(1856)、文久2年(1862)、昭和13年に各修繕が施されている。

普門寺:万延元年(1860)9月4日本堂再建されて現在に至る。

光明寺:安政3年(1856)本堂再建。

② 「中破」以下と推定した寺院

安政東海地震後の再建・大改修の理由が地震被害でないとは判明、または、安政東海地震以前から現存している寺院については、「中破」以下と推定した。

旧幡豆町:宝樹院、妙善寺、福泉寺、明正寺、徳林寺、祐正寺、善證寺

旧吉良町:延長寺、善久寺、堯雲寺、良興寺、華蔵寺、願専寺、花岳寺、正法寺、金蓮寺、宝珠院

旧一色町:光粒寺、岩松寺、阿弥陀寺、源北寺、正念寺、満国寺、普元寺、良宣寺、安休寺、赤羽別院親宣寺、養林寺、慶恩寺、嚴西寺、紅樹院峯岩寺、薬師寺、養林寺

旧西尾市:源空院、常光寺、崇覚寺、瑞用寺、恵琳寺、長圓寺、浄徳寺、福正寺、正光寺、願成寺、法嚴尼寺、輪光寺、玉照寺、実相寺、最明寺